



2015

ほけんだより

認定こども園 「あゆのさと」



2015.12.01 看護師 石黒治美

早いもので、今年もあとひと月となりました。元気いっぱいあゆのさとの子供たちと過ごしていると、あっという間に1年が過ぎていきます。楽しくクリスマスや年末年始を迎えられるよう、体調管理に気を配りましょう。

登園マナーについて 熱がなければ 登園OK?!

これからの季節、気温が下がるにつれて、空気がどんどん乾燥してきます。乾燥で、ウイルスや細菌が増殖し、インフルエンザを始め、先月お伝えした感染性胃腸炎など、さまざまな病気の感染が心配される時期です。私たち職員も園で流行っている病気について、早めにお知らせし 感染の拡大を予防していきたいと考えています。しかし、これからの季節、私たちが悩むのは 体調を崩したお子さんが登園した場合の対応です。「咳が出るけど、熱はないので・・・」「朝からごろごろしていて元気がないけど、熱もないので・・・」「お腹が痛いというけど、朝ごはんも食べたので・・・」などといった場合です。

お子さんの様子を微妙なところまで感じ取っているのは、だれよりも保護者の皆さんですから、登園に支障がないとの判断も的外れではないと思います。しかし、園での集団生活は、元気な子どもが中心ですので、体調がすぐれないお子さんには負担になります。また、体調不良が感染力のある病気のはじまりである場合は、園内で感染がひろがってしまう事もあります。

次のような場合には、お家で休養するか、病院を受診してから登園していただくと助かります。

前日、熱が出た(解熱剤を使用しての登園は控えてください)

咳や鼻水がひどい

下痢・嘔吐(前日より2回以上の嘔吐や下痢があった時)

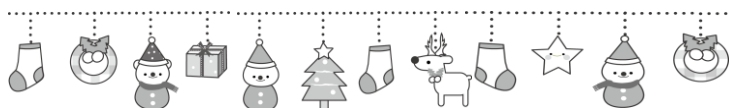
お腹が痛い

朝、機嫌が悪い、元気がなく顔色が悪いなど様子が気になる時

お仕事やご家庭の事情もあるでしょうし、「子供が(園に)行きたがるから」と、登園する場合もあるでしょう。

家庭での保育がむずかしい場合は、病児保育・病後児保育のご利用をお勧めします。

こども園は、集団保育の場です。登園マナーを守って、楽しく元気に過ごせるようご協力をお願いします。



おしらせ

11/12に歯科健診が行われました。全体的に、虫歯の数は少なく、歯もきれいに磨けていました。結果については、個々にお知らせしましたので、治療の必要な場合には早めに済ませましょう。ご協力ありがとうございました。

冬休み中に、インフルエンザや溶連菌感染症などの感染性の病気になった場合や、けがをした時などは 休み明けに職員にお知らせください。感染症は、休み中に完治した場合でも 登園届を提出してください。

幼児クラスの子ども達は、発表会も間近です。手洗い・うがいで感染を予防し、体調を整え 発表会を楽しみましょう。

感染症の予防には

手洗い・うがい・咳エチケット

が大事です。徹底していきましょう。



